

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化に向けた取り組みをしている。勤続年数が長いスタッフが多い中、ご入居者との馴れ合いからスピーチロック等の言動が散見される。	毎月のカンファレンスにて身体拘束適正化に向けた話し合いを実施している。スタッフ間で意識を高く持ち、互いに指摘し合う関係構築を図っていき、ご入居者方が安心して生活できる支援を目指していく。	1. 毎月のカンファレンス時に身体拘束適正化に向けた取り組みを情報交換共有を図る。 2. 日頃からスタッフ間でスピーチロックに繋がるような対応を指摘し合える関係構築を図る。	12ヶ月
2	49	コロナ禍で個別支援、外出支援の機会が乏しい状況にある。家族様にも自粛をお願いしている。	天気の良い日など、公園散歩支援を継続していくことと、新型コロナ対策をした上で、個別外出支援を企画、実行していく。	1. 天気の良い日などは公園に散歩に行く等、入居者方の気分転換を図る。 2. コロナ禍でも「降りないドライブ」など感染対策を徹底した上でたいおうする。 3. 室内レクリエーション(四季を感じる)を企画、実行してご入居者方が季節感を感じれるレク工夫をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。